

平成30年度 第1回 久留米市地域公共交通会議 議事

《議 案》

- | | | | |
|-------|---|-------|------|
| 議案第1号 | 平成29年度久留米市地域公共交通会議決算について | ----- | P 1 |
| 議案第2号 | 平成30年度久留米市地域公共交通会議事業計画及び予算案について | ----- | P 5 |
| 議案第3号 | 平成31年度久留米市生活交通確保維持計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）の策定について | ----- | P 9 |
| 議案第4号 | 「よりみちバス」の運賃設定の変更について | ----- | P 10 |

《報 告》

- | | | | |
|-------|--------------------------|-------|------|
| 報告第1号 | 「よりみちバス」の利用状況等について | ----- | P 13 |
| 報告第2号 | 久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について | ----- | P 22 |

議案第 1 号

平成 29 年度久留米市地域公共交通会議決算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 8 条第 1 項の規定に基づき、平成 29 年度の久留米市地域公共交通会議決算について、別紙のとおり承認を求める。

平成 30 年 6 月 27 日提出

平成29年度久留米市地域公共交通会議決算について

平成29年度会計決算報告

■ 歳入総額		7, 286, 712円
内訳	負担金	1, 778, 418円
	補助金	5, 508, 000円
	前年度繰越金	284円
	預金利息	10円

■ 歳出総額		7, 286, 418円
内訳	事務費	50, 418円
	事業費	7, 236, 000円

■ 翌年度への繰越額	歳入総額－歳出総額	294円
------------	-----------	------

■ 歳入

科目 細目	予算額 A	決算額 B	差額 B－A	備考
1負担金	1,889,000	1,778,418	▲ 110,582	久留米市負担金
運営費	1,810,000	1,728,000	▲ 82,000	
事業費	79,000	50,418	▲ 28,582	
2補助金	710,000	5,508,000	4,798,000	国庫補助(よりみちバス運行補助)
補助金	710,000	5,508,000	4,798,000	
3繰越金	284	284	0	
繰越金	284	284	0	
4諸収入	0	10	10	
預金利息	0	10	10	
雑入	0	0	0	
歳入計	2,599,284	7,286,712	4,687,428	

■ 歳出

科目 細目	予算額 A	決算額 B	差額 A－B	備考
1運営費	79,000	50,418	28,582	
会議費	69,000	49,554	19,446	会場使用料及び飲食費(お茶代)
事務費	10,000	864	9,136	委託費振込手数料
2事業費	2,520,000	7,236,000	▲ 4,716,000	
事業費	1,810,000	1,728,000	82,000	公共交通マップ更新委託料
事業費補助	710,000	5,508,000	▲ 4,798,000	国庫補助相当額を市へ納入
3予備費	0	0	0	
予備費	0	0	0	
歳出計	2,599,000	7,286,418	▲ 4,687,418	

【補足】委員謝金、費用弁償(旅費)は久留米市会計より支出

■ 監事による会計監査

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項に基づく会計監査

○監査日：平成30年 5月30日

○監事：久留米市校区まちづくり連絡協議会長 古賀 秀心
：久留米商工会議所中小企業相談所地域振興課長 古家 美恵子

監 査 報 告 書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、平成29年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

平成 30 年 5 月 30 日

久留米市地域公共交通会議

監事 古賀 秀心 

監 査 報 告 書

久留米市地域公共交通会議設置要綱第9条第3項の規定により、平成29年度久留米市地域公共交通会議の会計事務について監査を行った結果、計数は正確であり、適切に執行されていることを認めます。

平成 30 年 5 月 30 日

久留米市地域公共交通会議

監 事 古家美恵子 (印)

議案第 2 号

平成 30 年度久留米市地域公共交通会議の事業計画及び予算について

久留米市地域公共交通会議財務要領第 2 条第 2 項の規定に基づき、平成 30 年度久留米市地域公共交通会議の事業計画及び予算について、別紙のとおり承認を求め
る。

平成 30 年 6 月 27 日提出

平成30年度久留米市地域公共交通会議の事業計画及び予算について

1. 事業計画

久留米市地域公共交通網形成計画に基づき、以下の事業を実施する。

【久留米市地域公共交通会議を通して国庫補助を活用する事業についても記載】

- ① 幹線バス路線の主要バス停の環境改善（バス停高規格化）
- ② 企画乗車券等の拡充（バスパック事業の継続、利用促進）
- ③ 公共交通空白地域等での生活支援交通の実施（よりみちバスの運行）
- ④ 公共交通に関する分かりやすい情報提供の実施（公共交通マップの更新）

1) 幹線バス路線の主要バス停の環境改善（バス停高規格化）

【概要】 中心市街地などの乗降数が多い主要なバス停を中心に、設置箇所の状況や景観にも配慮した上屋、ベンチの設置を進める。平成30年度は「築島バス停（西鉄久留米方面）」の整備を予定。

【事業費】 0千円

【取組】 バス停高規格化に対する国庫補助活用のために必要な「生活交通確保維持改善計画」を久留米市地域公共交通会議において策定する。



2) 企画乗車券等の拡充（バスパック事業の継続、利用促進）

【概要】 公共交通の新たな利用需要の獲得に向け、路線バス「草野線」のバス車内において、特典付リーフレットの配布を行っている「くるめ日帰りバスパック」の更なる利用促進を交通事業者と図るとともに、利用状況などの分析を行い、内容の見直しや新規企画の立案を行う。

【事業費】 0千円

【取組】 他観光企画との連携（H29年度は久留米まち旅博覧会、くるくるチケットと企画を実施）などを行い路線バス利用の促進を図る。



3) 公共交通空白地域等での生活支援交通の実施（よりみちバスの運行）

【概要】 鉄道や路線バスなどの既存の公共交通の利用が不便な地域における、高齢者などの移動制約者の買物や通院などの日常の移動手段を確保することを目的に、生活支援交通「よりみちバス」を運行する。

【事業費】 0千円

【取組】 北野地域、城島地域の「よりみちバス」の運行に対する国庫補助活用のために必要な「地域内フィーダー系統確保維持計画」を久留米市地域公共交通会議において策定する。また、同会議において利用の促進や利便性の向上のために必要な見直しに関する協議を行う。

4) 公共交通に関する分かりやすい情報提供の実施（公共交通マップの更新）

【概要】 久留米市の地域公共交通に関する情報を分かりやすく整理した「公共交通マップ（のりもの・おでかけマップ）」を作成（更新）し、モビリティ・マネジメント施策などで活用するとともに、公民館や行政窓口などで広く配布することで、公共交通の利用促進を図る。

【事業費】 1,860千円（平成31年度版への更新と印刷費用）

【取組】 H30年度よりA4サイズ冊子版に変更しており、更なる内容の充実を図るため久留米広域連携中枢都市圏（マップの記載範囲）の4市2町で検討を実施。



2. 久留米市地域公共交通会議 平成30年度予算案

1) 歳 入

科 目 細 目	30年度予算額 A	29年度予算額 B	比較増減額 A-B	備 考
1負担金	1,939,000	1,889,000	50,000	
運営費	79,000	79,000	0	会議費、事務費
事業費	1,860,000	1,810,000	50,000	公共交通マップ更新委託料
2補助金	5,508,000	710,000	4,798,000	国庫補助(よりみちバス運行補助) [前年度実績額を予算額とする]
3繰越金	294	284	10	
4諸収入	0	0	0	
歳入 計	7,447,294	2,599,284	4,848,010	

久留米市からの負担金は、平成30年度本予算の議会承認後に確定

2) 歳 出

科 目 細 目	30年度予算額 A	29年度予算額 B	比較増減額 A-B	備 考
1運営費	79,000	79,000	0	
会議費	69,000	69,000	0	会場使用料及び飲食費(お茶)
事務費	10,000	10,000	0	委託費振込手数料
2事業費	7,368,000	2,520,000	4,848,000	
事業費	1,860,000	1,810,000	50,000	公共交通マップ印刷等委託料
事業費補助	5,508,000	710,000	4,798,000	国庫補助相当額を市へ支出 [前年度実績額を予算額とする]
3繰越金	294	284	10	
4諸収入	0	0	0	
歳入 計	7,447,294	2,599,284	4,848,010	

委員への謝金、費用弁償は久留米市会計より支出

議案第 3 号

**平成 3 1 年度久留米市生活交通確保維持改善計画
(久留米市地域内フィーダー系統確保維持計画) の策定について**

平成 3 1 年度久留米市生活交通確保維持改善計画 (久留米市地域内フィーダー系
統確保維持計画) の策定について、別紙 (資料 2) のとおり承認を求める。

平成 3 0 年 6 月 2 7 日提出

議案第 4 号

「よりみちバス」の運賃設定の変更について

「よりみちバス」の運賃設定変更について、別紙のとおり承認を求める。

「よりみちバス」の運賃設定の変更について

1. 協議事項

北野地域、城島地域よりみちバスにおいて、定期券を発行する。

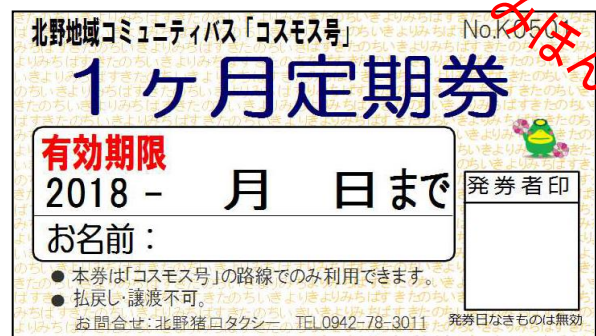
2. 定期券の概要

1) 発行目的

定額で何度でも利用可能な定期券を発行することで、新規利用者の拡充及び定着化を図るとともに、既存利用者の一層の利用促進を目的として実施する。

2) 内 容

- ①定期期間：発行日から1ヶ月間
- ②対 象：誰でも購入可
- ③金 額：1,000円
- ④発行場所：よりみちバス車内
- ⑤利用可能範囲：よりみちバスの全路線



3. 定期券導入の効果

1) 購入者に対する利点

- 定期券の購入によって利用意欲が向上し、外出機会の増加に繋がる。
- 週1回以上の高頻度利用者にとっては割安運賃となり、経済的負担の軽減となる。
- 乗車時の会計作業が簡略化できるため、利用者の心理的負担と定時制の確保に繋がる。

2) 利用者数の増加

ダイヤ改正時に実施した利用者への車内アンケートを基に、昨年度と同程度の利用があった場合の利用者数の増加見込みは次のように想定される。

- 利用者数：約18%増（現利用者の定期券購入による利用増分）

※上記試算の場合、運賃収入は約4%減少。

ただし、平成29年度の利用者は前年と比較して28%増加しており、定期券以外の取り組みにより平成30年度も前年と同程度の利用者の増加が見込める場合、運賃収入は約23%増加する。

4. 参考（その他 よりみちバスの愛着の醸成及び利用促進に関する取り組み）

夏休み期間中の小学生等を対象にした体験乗車（無料）の実施

- ①目的：地域施設（図書館やコミュニティセンターなど）への移動に「よりみちバス」を活用することで利用促進を図るとともに、公共交通に親しんでもらい、地域の公共交通に対して考える機会を提供する。
- ②実施期間：平成30年7月21日（土）～8月25日（土）※夏休み期間
- ③無料の対象：小学生及び同乗する保護者1名まで
- ④運賃補填：対象者の運賃は久留米市が負担
- ⑤利用範囲：よりみちバスの全路線

備考) 無料乗車によって得られる効果

- 普段の利用層でない子どもとその保護者を対象とすることで、よりみちバスに対する地域の一層の理解・愛着の醸成が図られる。
- 自転車や徒歩、車以外の移動手段として公共交通を考える機会を提供できる（モビリティマネジメントの普及）。
- 色々な世代がバスに乗り合うことで地域内の交流が図られる。

報告第1号

生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について

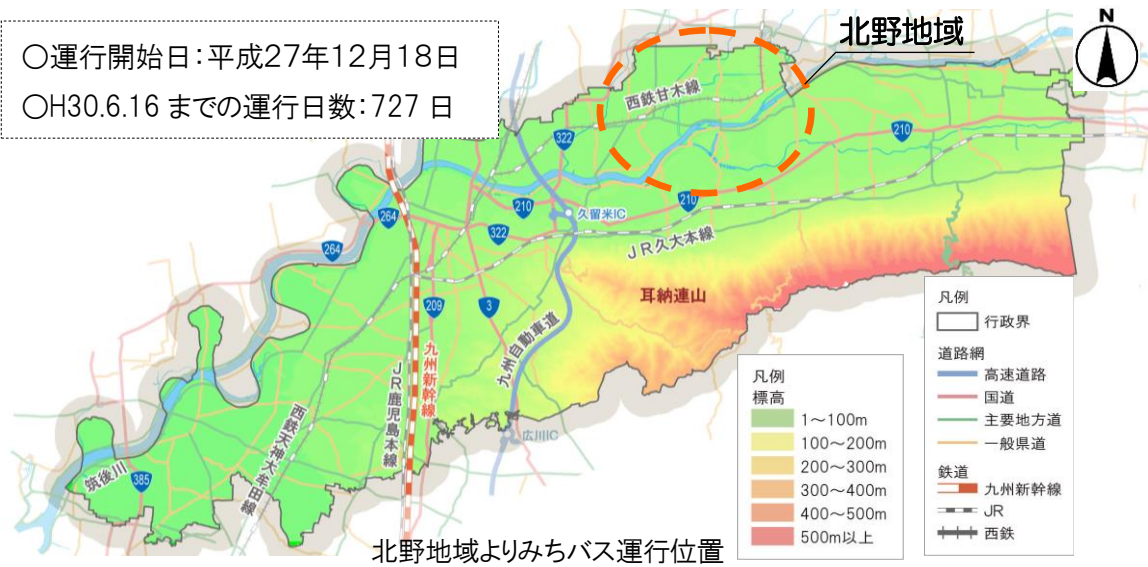
生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について、別紙のとおり報告する。

平成30年 6月27日提出

生活支援交通「よりみちバス」の利用状況等について

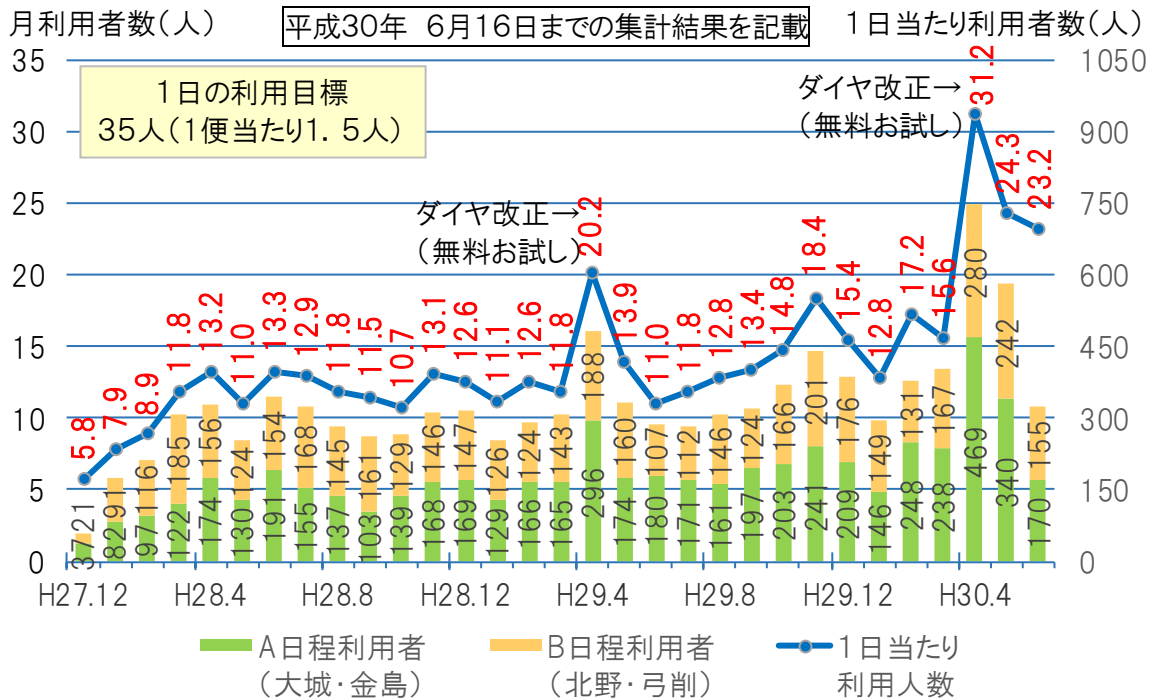
1. 北野地域よりみちバス「コスモス号」

○運行開始日:平成27年12月18日
○H30.6.16 までの運行日数:727日



■利用状況

1) 利用者数

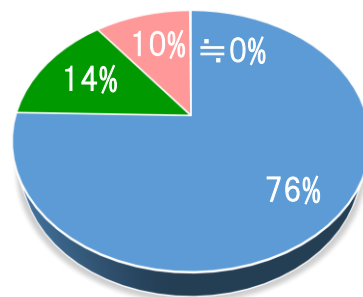


年度別利用状況(運行開始～H30.6.16)

年度	A日程利用者 (大城・金島)	B日程利用者 (北野・弓削)	合計利用者数	運行日数	1日あたり利用者数
H27	338人	413人	751人	82日	9.2人
H28	1,826人	1,723人	3,549人	292日	12.2人
H29	2,464人	1,827人	4,291人	291日	14.7人
H30	979人	677人	1,656人	62日	26.7人
計	5,607人	4,640人	10,247人	727日	14.1人

2) 支払い種別(運行開始～H30.3.31)

種 別	利用人員	割合
1日乗車券(300円)	6,475人	76%
200円(通常運賃)	1,211人	14%
100円(割引運賃)	893人	10%
無料(介助者、子ども)	12人	≒0%
合計	8,591人	—



(お試し乗車利用 1,117人)

■ 1日乗車券 ■ 200円
■ 100円 ■ 無料

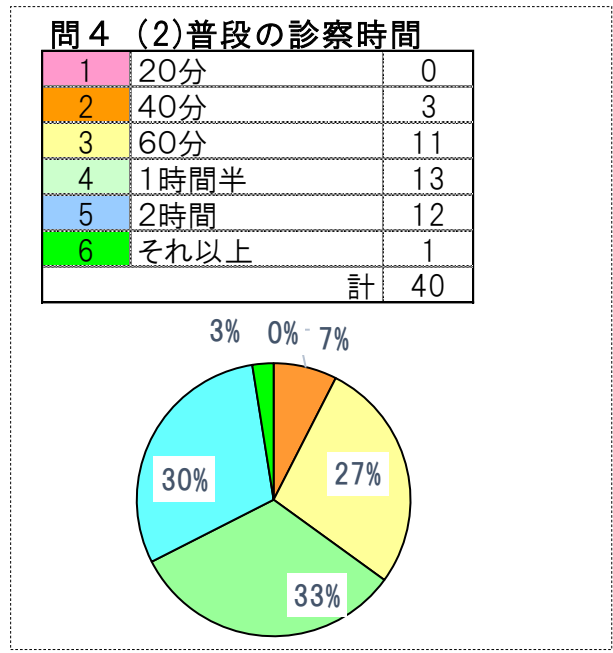
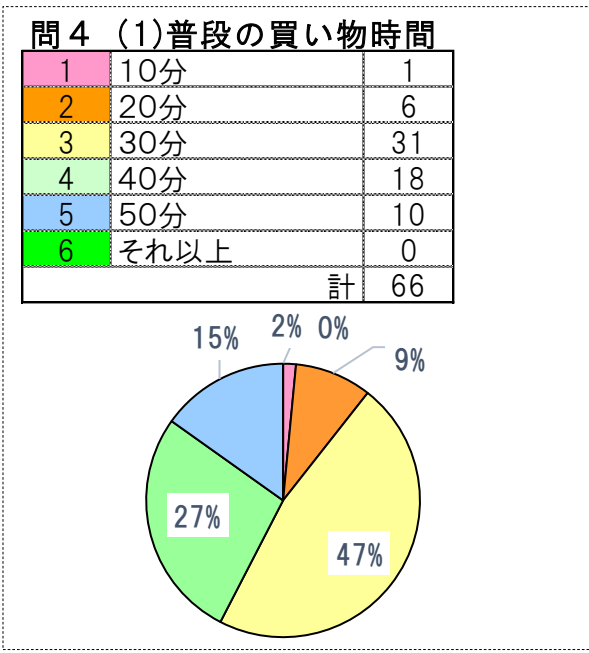
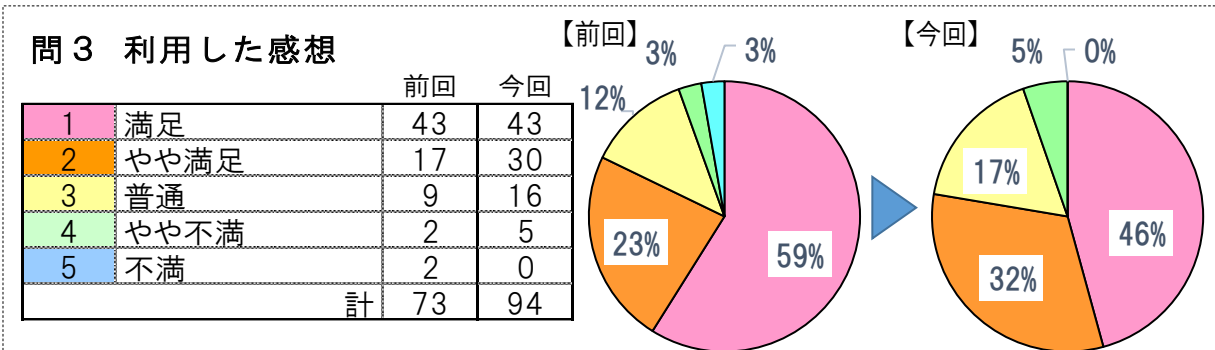
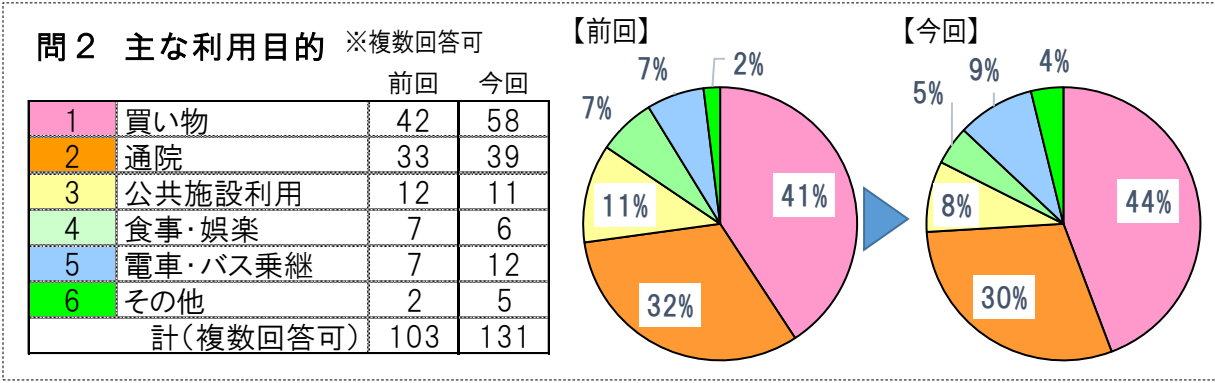
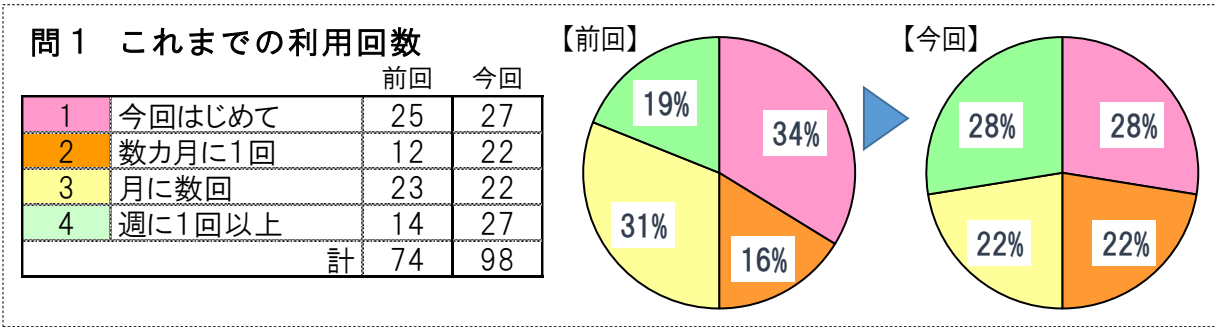
3) 停留所の利用状況(H29.4.1～H30.3.31)

停留所名 (利用の多い順に30位まで抽出)	種別	利用 可能日	乗降者数	運行日 当たり 乗降者	
1位	コスモすまいる北野	公共施設	A, B	823人	2.8人
2位	高良北(ザ・ビッグ、コメリ)	商店	A, B	752人	2.6人
3位	プラザ善導寺	商店	A	710人	4.9人
4位	Aコープ大刀洗店	商店	A	537人	3.7人
5位	大城ますかげセンター	公共施設	A, B	460人	1.6人
6位	神代病院	病院	A	412人	2.9人
7位	安永公民館前	居住地	A	339人	2.4人
8位	高良南(コスモス、ドラモリ)	商店	A, B	283人	1.0人
9位	西石崎	居住地	B	247人	1.7人
10位	JAみい経済センター大城店	金融・居住	A	243人	1.7人
11位	田中まさはるクリニック	病院	A, B	243人	0.8人
12位	弓削コスモス館	公共施設	B	214人	1.5人
13位	【鳥居前広場西】要予約バス停	居住地	A	203人	1.4人
14位	蒲池医院	病院	A, B	189人	0.6人
15位	八重亀住宅入口	居住地	A	181人	1.3人
16位	大城駅	駅	A	168人	1.2人
17位	ぜんどうじ整形外科	病院	A	157人	1.1人
18位	灰塚橋(柳原団地)	居住地	B	151人	1.0人
19位	上弓削公民館	居住地	B	138人	0.9人
20位	下土居	居住地	A, B	133人	0.5人
21位	高良2区東	居住地	B	132人	0.9人
22位	溝上自動車	居住地	A	122人	0.8人
23位	鳥巣	居住地	B	110人	0.7人
24位	きつき歯科医院	病院	A	109人	0.8人
25位	染お宮横	居住地	A	97人	0.7人
26位	金島駅前	駅	A	96人	0.7人
27位	北野駅・生涯学習センター入口	駅・公共	B	92人	0.6人
28位	坂本神社前	居住地	A	77人	0.5人
29位	陣屋第三	居住地	B	73人	0.5人
30位	弓削農協前	金融・居住	B	72人	0.5人

※利用可能日: A⇒A日程、B⇒B日程

■北野地域よりみちバス利用者アンケート 結果 ※集計[98人]

※お試し乗車期間中（H30年4月1ヶ月）、車内でアンケート調査を実施
（利用者には期間中1度だけ回答を依頼）



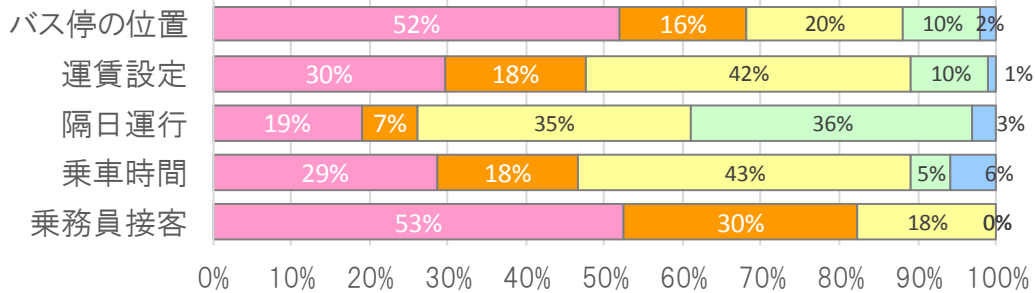
問5 満足度

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	計
バス停の位置	48	15	18	9	2	92
運賃設定	27	16	38	9	1	91
隔日運行	16	6	30	31	3	86
乗車時間	25	16	37	4	5	87
乗務員接客	48	27	16	0	0	91

<前年のアンケート結果> 運賃設定について

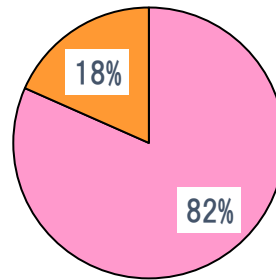
1	安い	23
2	適当	40
3	高い	8
		計 71

運賃設定 



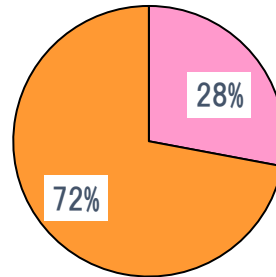
問6 回答者の性別

1	女性	80
2	男性	18
		計 98



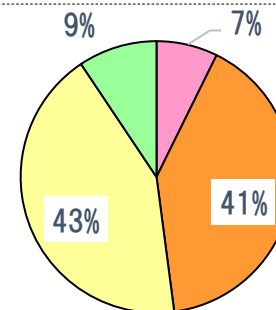
問7 送迎してくれる人の有無

1	いる	26
2	いない	67
		計 93



問8 回答者の年齢

1	～64歳	7
2	65～74歳	39
3	75～84歳	41
4	85歳～	9
		計 96



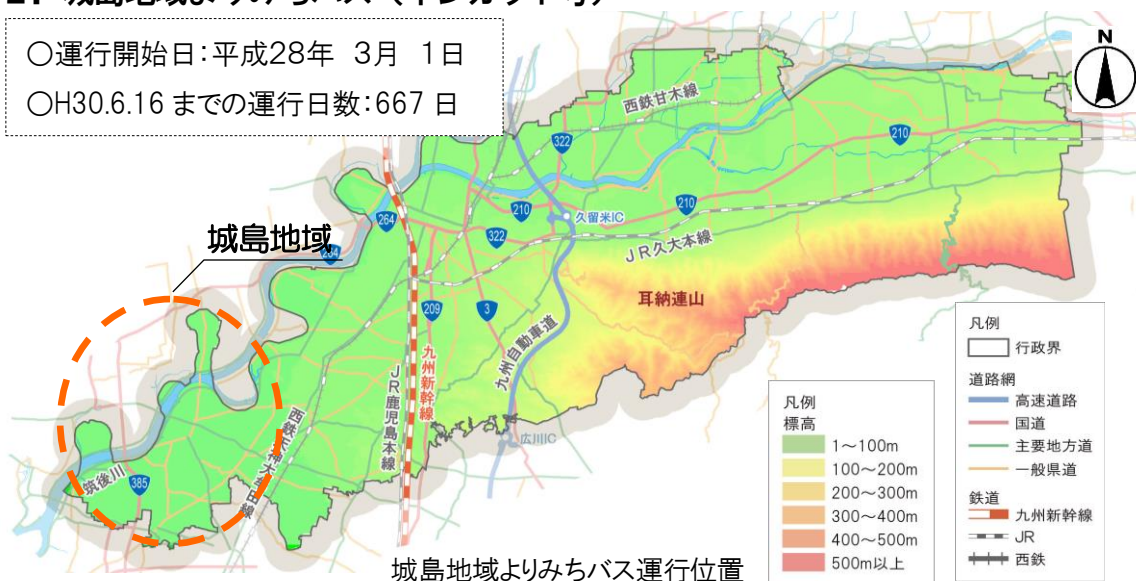
【自由意見】

- 弓削 学習センターから北野駅乗り換え短くなって良かった。
- フリー乗降区間になって良かった。買い物時間は60分くらい欲しい。

2. 城島地域よりみちバス（インガット号）

○運行開始日:平成28年 3月 1日

○H30.6.16 までの運行日数:667日



城島地域よりみちバス運行位置

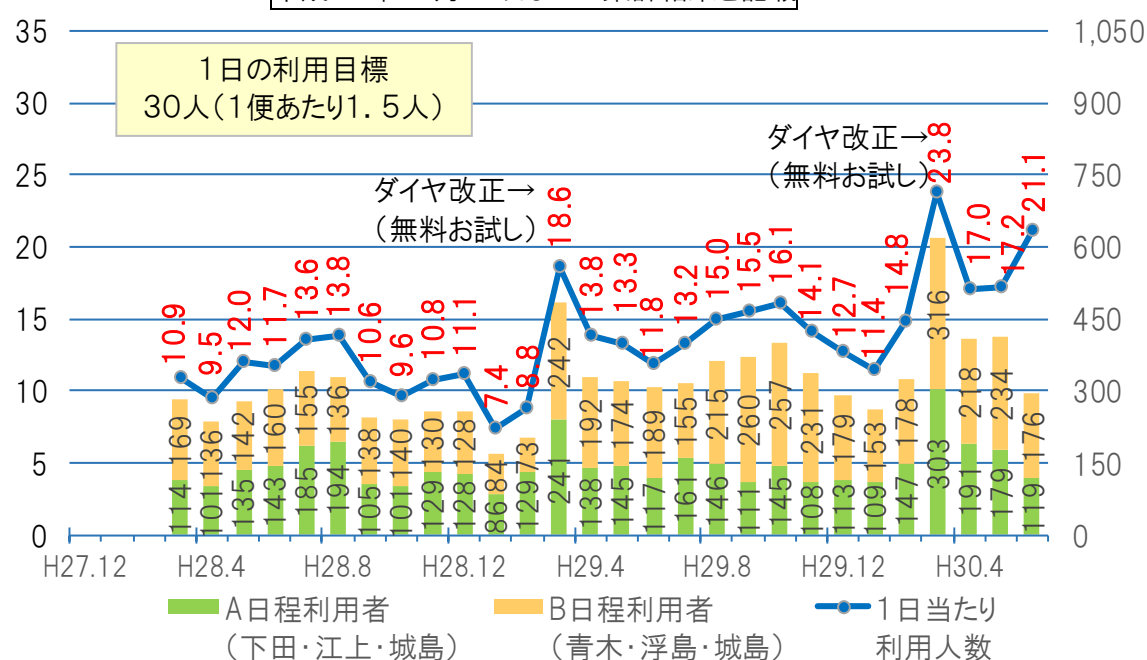
■利用状況

1) 利用者数

月利用者数(人)

平成30年 6月16日までの集計結果を記載

1日当たり利用者数(人)

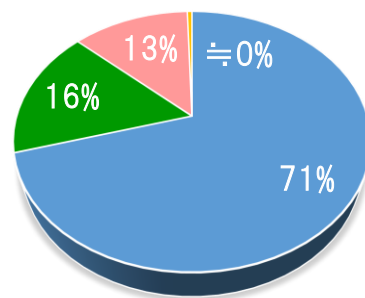


年度別利用状況(運行開始～H30.6.16)

年度	A日程利用者 (下田・江上・城島)	B日程利用者 (青木・浮島・城島)	合計 利用者数	運行 日数	1日あたり 利用者数
H27	114人	169人	283人	26日	10.9人
H28	1,677人	1,664人	3,341人	290日	11.5人
H29	1,743人	2,499人	4,242人	289日	14.7人
H30	489人	628人	1,117人	62日	18.0人
計	4,203人	4,960人	8,983人	667日	13.5人

2) 支払い種別(運行開始～H30.3.31)

種別	利用人員	割合
1日乗車券(300円)	5,547人	71%
200円(通常運賃)	1,279人	16%
100円(割引運賃)	1,000人	13%
無料(介助者、子ども)	40人	≒0%
合計	7,866人	—



■ 1日乗車券 ■ 200円
■ 100円 ■ 無料

(お試し乗車利用 1,030人)

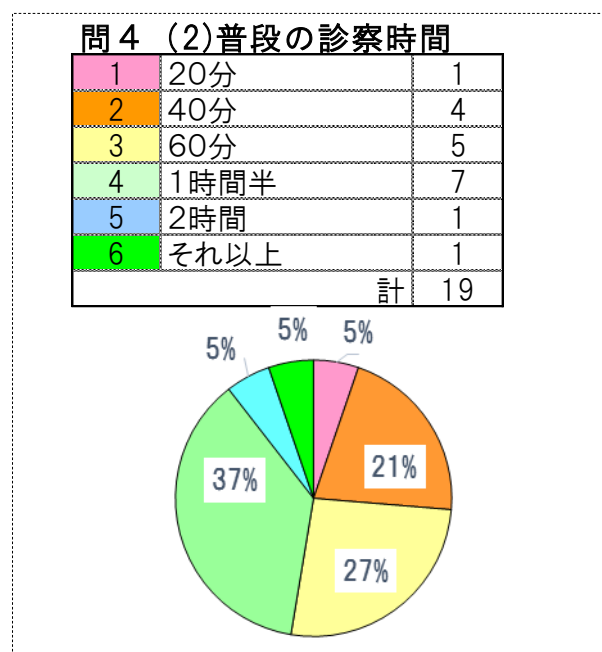
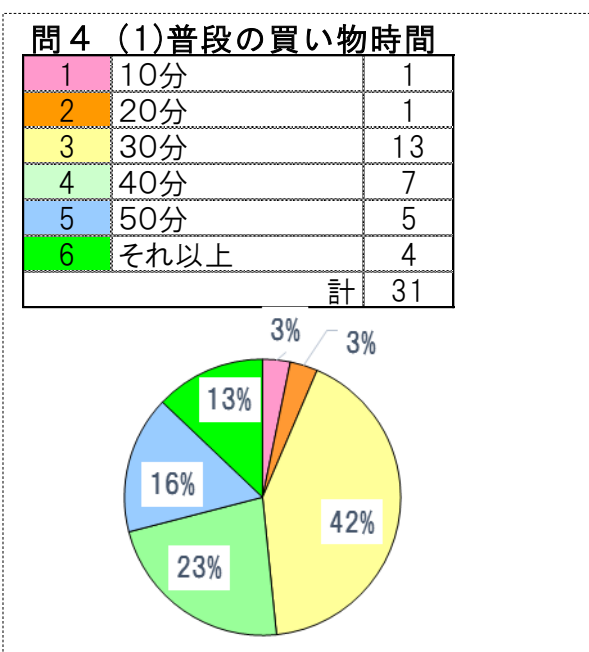
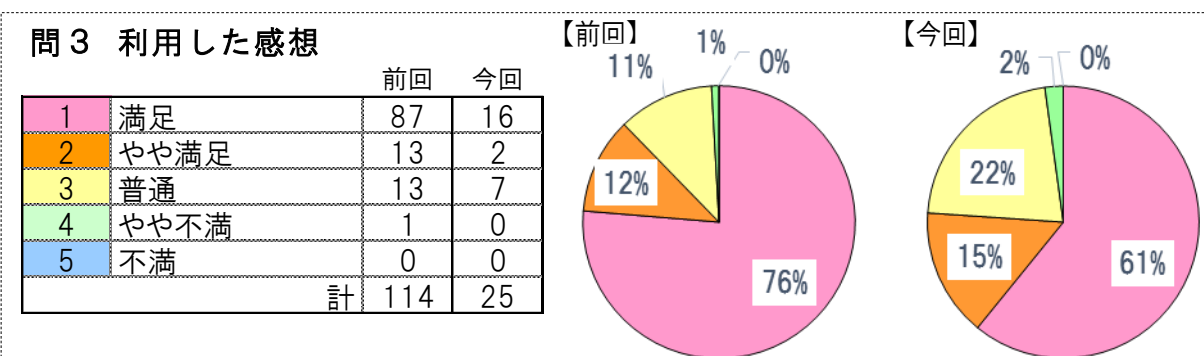
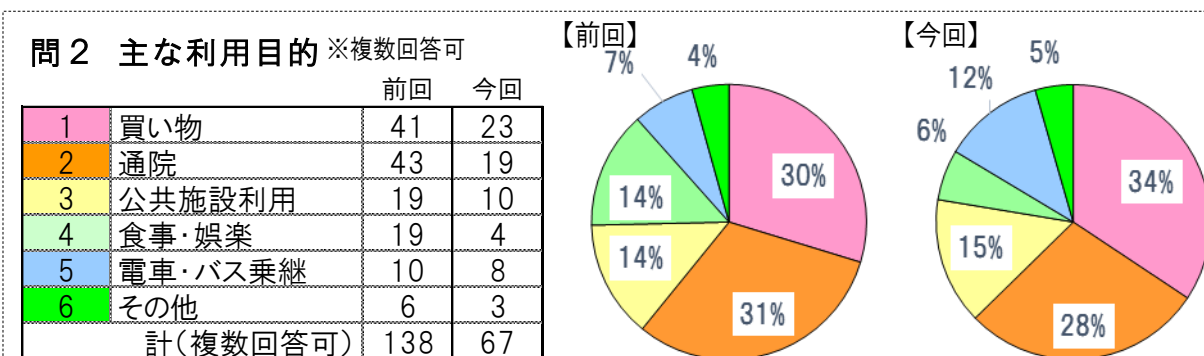
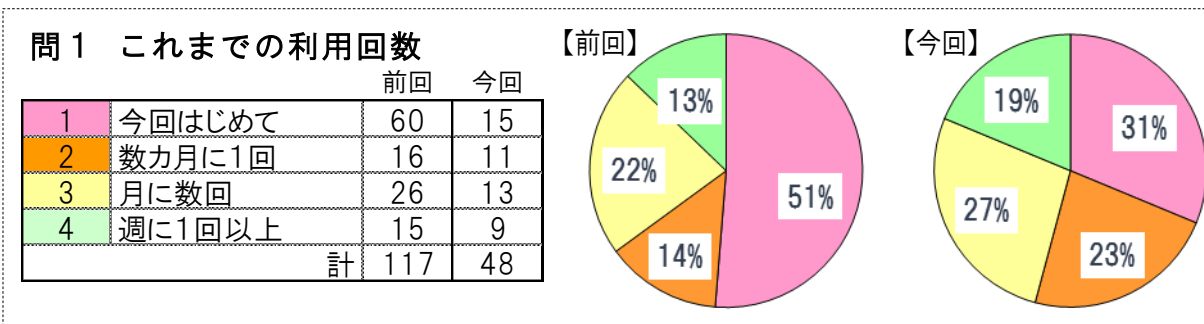
3) 停留所の利用状況(H29.4.1～H30.3.31)

停留所名 (利用の多い順に30位まで抽出)	種別	利用 可能日	乗降者数	運行日 当たり 乗降者
1位 アスタラピスタ城島店	商店	A, B	1164人	4.0人
2位 萬年内科	病院	A, B	872人	3.0人
3位 安本病院	病院	A, B	532人	1.8人
4位 犬塚駅	駅	A, B	476人	1.6人
5位 城島総合支所	公共施設	A, B	307人	1.1人
6位 江上校区コミュニティセンター	公共施設	A	231人	1.6人
7位 ゆうゆう(三瀨総合福祉センター)	娯楽施設	A, B	231人	0.8人
8位 あおき温泉	娯楽施設	A, B	222人	0.8人
9位 大依	居住地	B	190人	1.3人
10位 アスタラピスタ三根店	商店	A	185人	1.3人
11位 江島納骨堂前	居住地	B	177人	1.2人
12位 城島新町	居住地	A, B	165人	0.6人
13位 小島	居住地	B	162人	1.1人
14位 中小路住宅	居住地	A	159人	1.1人
15位 上野病院/原口医院	病院	B	156人	1.1人
16位 富田病院	病院	B	150人	1.0人
17位 六町原公民館	居住地	B	145人	1.0人
18位 ファミリーマート城島店(中町整骨院)	商店・病院	B	142人	1.0人
19位 城島中町	居住地	A	137人	1.0人
20位 西ノ島	居住地	B	133人	0.9人
21位 内野南集落センター	居住地	A	127人	0.9人
22位 コーポラス前	居住地	B	123人	0.8人
23位 古町公民館	居住地	A	122人	0.9人
24位 大依南	居住地	B	121人	0.8人
25位 櫛津	居住地	A, B	120人	0.4人
26位 平野	居住地	A	115人	0.8人
27位 馬場公民館	居住地	A	108人	0.8人
28位 西青木公民館	居住地	B	106人	0.7人
29位 県営城島団地	居住地	A	101人	0.7人
30位 西青木天満宮	居住地	B	96人	0.7人

※利用可能日: A⇒A日程、B⇒B日程

■城島地域よりみちバス利用者アンケート 結果 ※集計【48人】

※お試し乗車期間中（平成30年3月1ヶ月）、車内でアンケート調査を実施
（利用者には期間中1度だけ回答を依頼）




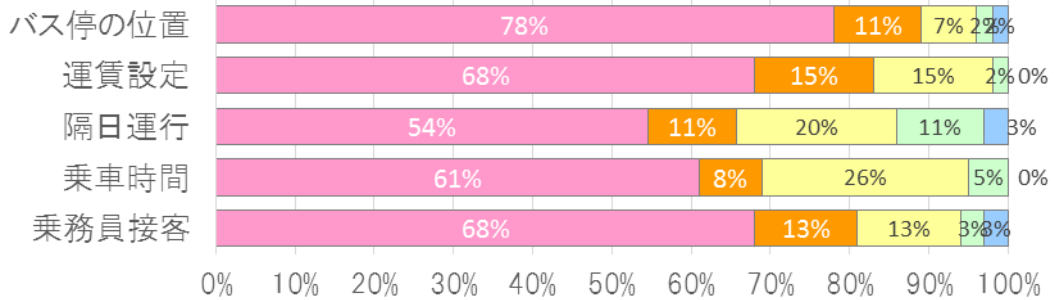
問5 満足度

項目	満足	やや満足	普通	やや不満	不満	計
バス停の位置	35	5	3	1	1	45
運賃設定	28	6	6	1	0	41
隔日運行	19	4	7	4	1	35
乗車時間	23	3	10	2	0	38
乗務員接客	26	5	5	1	1	38

＜前年のアンケート結果＞ 運賃設定について

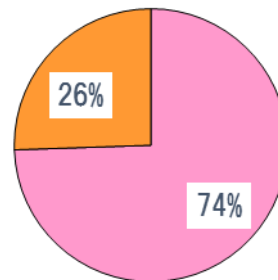
1	安い	78
2	適当	33
3	高い	4
計		115

運賃設定 



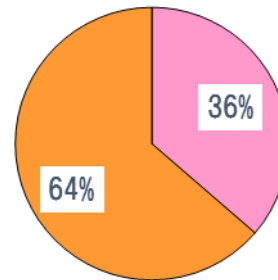
問6 回答者の性別

1	女性	35
2	男性	12
計		47



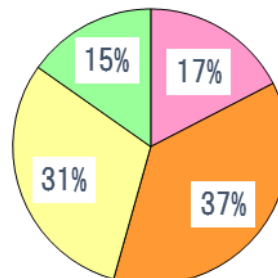
問7 送迎してくれる人の有無

1	いる	16
2	いない	28
計		44



問8 回答者の年齢

1	～64歳	8
2	65～74歳	17
3	75～84歳	14
4	85歳～	7
計		46



【自由意見】

- たまたま通院の曜日が運行日とあってよかった。11時台も安本病院まで運行してほしい。
- 本当に感謝でいっぱいです。ありがとうございます。

報告第2号

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について、別紙のとおり報告する。

平成30年 6月27日提出

久留米市地域公共交通網形成計画の達成状況について

■ 報告概要

久留米市地域公共交通網形成計画で設定した目標達成状況を評価するための数値指標の現況値（平成29年度末時点の数値）を報告するもの

■ 設定目標値と現況値

▼評価指標の定義と現況値・目標値 [目標年次:平成31年度末]

No.	評価指標	上段:指標の定義		単位	計画策定時	H27年度末	H28年度末	H29年度末	目標値
		下段:目標値設定の考え方							
①	市民の公共交通に対する満足度	○「市民意識調査」において、行政の取り組みについての満足度を問う設問のうち「バス・電車などの公共交通網の整備」に対する回答結果を得点化 ○満足度が全体値を下回る地域の値を全体値程度まで引き上げる設定		-	3.23	未調査	3.52	3.12	3.40
②	人口に対する市内主要鉄道駅の乗降客数	○市民一人当たりの市内主要駅(10駅) ^{※1} の年間平均乗降回数 ○人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持していくものとして設定		回/人・年	76	74	75	75	80
③	中心拠点内の乗降客数割合	○市内の年間の公共交通総乗降客数に占める中心拠点内の乗降客数の割合 ○「立地適正化計画」における目標を踏まえて設定		%	71.1	70.8	71.3	71.3	72.6
④	久留米市の年間観光入込客数	○久留米市内の年間の観光入込客数 ○「久留米市観光・MICE 戦略プラン」における目標を踏まえて設定		万人/年	515	518	525	537 暫定値	700
⑤	公共交通空白地域の面積	○久留米市内における公共交通空白地域の面積 ^{※2} ○公共交通空白地域の5割に対して新たに公共交通サービスを提供するものとして設定		km ²	90	69	69	69	45
⑥	主要駅のバリアフリー化率	○市内の主要駅(12駅) ^{※3} のうち、バリアフリー化された駅の割合 ○新たに3駅のバリアフリー化を実施するものとして設定		%	33	33	33	33	58
⑦	久留米市の温室効果ガス排出量	○久留米市の年間の温室効果ガス排出量(二酸化炭素換算) ※目標値は平成27年6月に国が発表した2030年度に向けた国内の温室効果ガス排出量削減目標値を踏まえて設定する		千tCO ₂ 年	-	未設定	未設定	未設定	-
⑧	地域公共交通利用率	○市民一人当たりの地域公共交通の年間平均乗降回数 ○人口が減少していく中でも、現在の乗降客数を維持していくものとして設定		回/人・年	136	133	135	135	143

※1: 中心拠点の拠点駅(JR久留米・西鉄久留米)、地域生活拠点の中心駅、鉄道路線の分岐駅を対象とする。

※2: 平成22年国勢調査の500mメッシュデータで人口が1人以上となっているメッシュのエリアのみを対象とする。

※3: 中心拠点の主要駅(JR久留米・西鉄久留米・花畑・試験場前)、地域生活拠点の中心駅、鉄道路線の分岐駅を対象とする。